

公 表 日

令和 2年11月20日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	国道219号外災害応急復旧用地調査等業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 八代河川国道事務所長 服部 洋佑 熊本県八代市萩原町1丁目708-2
契約年月日	令和 2年11月20日
契約業者名	大福コンサルタント(株)
契約業者の住所	鹿児島県鹿児島市東郡元町17-15
契約金額	28,820,000円(税込み)
予定価格	28,886,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	熊本県球磨郡球磨村地区外
業種区分	補償関係コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 2年11月24日
履行期間(至)	令和 3年 3月31日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

随意契約理由書

1. 業 務 件 名 国道219号外災害応急復旧用地調査等業務
2. 業務場所（履行場所） 熊本県球磨郡球磨村地区外
3. 契約の相手方 住 所：鹿児島県鹿児島市東郡元町17-15
名 称：大福コンサルタント(株)
電 話：099-251-7075
4. 契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第3号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、令和2年7月4日の豪雨により被災を受けた球磨川流域で、権限代行となった国道219号・県道及び市町村道の災害（法面崩壊）復旧に伴い必要となった用地について、緊急的に用地の測量・調査業務を実施するものである。

- 2) 当該業務の内容

本業務は、災害復旧箇所（国道219号神瀬地区外）の用地調査・土地評価・物件調査及び補償説明の委託を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務は、令和2年7月4日の豪雨により被災を受け二次災害を防ぐために渇水期に応急復旧工事の完成が必須であり、これに対処するため「災害時における九州地方整備局管内の応急対策業務に関する協定書」に基づき（一社）日本補償コンサルタント協会九州支部へ協力要請を行い、参加資格を有する3者の推薦があった。

特定にあたっては、本業務を遂行するために必要な、土地調査部門・土地評価部門・物件部門及び補償関連部門技術者を有していること。また、早期に体制を確保することが可能であることを要件とし、実績の有無、そして、過去2カ年の業務成績を考慮して特定することとしている。

以上のことから、大福コンサルタント(株)が本業務を遂行するうえで最適な契約相手と判断されるため、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により契約を行うものである。

(契約理由書作成者)

八代河川国道事務所 用地第一課長